別記様式

# 令和３年度学校評価報告書

令和４年３月29日

北海道教育委員会教育長　様

北海道南幌高等学校長　矢　橋　佳　之　印

次のとおり令和３年度の学校評価について報告します。

１　本年度の重点目標

| |
|---|
| １　主体的に学ぶ意欲と態度を養い、学力を向上させる。<br>２　教職員の共通理解のもと、生徒の成長を最大限化させる。<br>３　将来の進路を意識させ、社会に貢献できる資質・能力を育成する。<br>４　社会に開かれた教育課程を実現し、社会に貢献する意欲を醸成する。 |

２　自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

| 評価項目 | 自己評価の結果 | 学校関係者評価の結果 |
|---|---|---|
| 学習指導 | ・目標を明確にさせることで教員も目標を意識した指導ができ、学習効果も上がった。<br>・放課後の個別学習など、きめ細かい指導ができ、学習効果を上げることができた。 | ・生徒、保護者の学校評価は、「授業がわかりやすい」等の結果であり、大変良い。更に学習意欲が向上するような取組につながることを期待する。 |
| 改善方策 | ・本校で育てたい資質・能力を育成する学習指導の在り方を検討するとともに、学校設定科目を柱とし、更に教科横断的な授業の推進を図る。<br>・授業アンケートを核とした授業におけるＰＤＣＡサイクルの構築を図り、より一層個別最適な学びと協働的な学びを推進するべく不断の授業改善に努める。 | |
| 生活指導 | ・全体的に自己管理能力の向上が見られた。<br>・切れ目のない面談などの活動で、生徒個々に対し適切な指導・支援が行われた。 | ・生徒の話を聞く、よく見る等ができていることがうかがえる。更に生徒理解に努めていただきい。 |
| 改善方策 | ・生徒の特性と指導の在り方について共通理解を図り、個の特性に応じた指導のより一層の充実を図る。<br>・地域や保護者との連携をより一層強め、学校行事等の充実を図り、自己肯定感の向上に努める。 | |
| 進路指導 | ・個々の進路実現に向け、計画的で組織的な指導に努めた。<br>・外部組織と連携を促進し、個に応じた進路指導を実践することができた。 | ・地域との連携等の中で、より多くの大人との関わりを持たせ、社会生活との接続を意識した取組をお願いしたい。 |
| 改善方策 | ・キャリア教育をより一層推進する。また、個に応じたサポート体制を充実させ、明確に自らの将来像を想像し、進路活動が行えるように努める。同時に、社会に貢献する態度を身につけるとともに、働くことの意義の理解をより強固なものとする。 | |

| | |
|---|---|
| 公表方法 | ＰＴＡ役員会、ＰＴＡ総会、学校評議員会などの会議での説明、学校ＨＰに掲載し広く公表する。 |

３　添付資料

（１）令和３年度　自己評価
（２）令和３年度　学校関係者評価
（３）令和３年度　学校評価保護者アンケート
（４）令和３年度　学校評価生徒アンケート